

迎春



「標津港から出漁するホタテ船」福沢英雄氏撮影

広 報

しべつ

萌える海と大地・さわやか交流郷

本年も広報しべつを
よろしく願いたします。

1990(平成2年)

1 月号 No.275

新春のご挨拶を 申し上げます



標津町長
小田桐四郎

年頭にあたって

町民の皆様明けましておめでとうございませう。
輝かしい平成二年の新春を迎え、謹んで皆様のご隆盛をお慶び申し上げます。
平成へと歴史の変遷が行われるなど、激しく揺れ動く時代の流れの中で、町民の皆様のご支援により町政を担当させていただ

いて以来昨年六月には、第二期目へ向けて新たな第一歩を踏み出させていたるところであります。この間、町民の皆様には深いご理解とお力添えをいただき、衷心より感謝申し上げます。

かえりみますと、この四年間は試練の連続でもあり国の行政改革により、J R 標津線の廃止、N T T 根室標津電報電話局の合理化などの地域問題に加え、国の地方への補助金の削減、そして昨年より導入された消費税法等、国のあらゆる改革が地域の中を駆けめぐったわけであり、このような多事、多難を経験させていただきながら、本町の行政施策につきましては、なお多くの問題は残されており、また昭和三十二年には、「まちづくり新計画」が住民参加のもとに策定され、これを契機に自主的な自治活動が活発になされ、まちおこしに若者の力強い胎動が見られるなど、町民の皆様が支え町おこしを行っていることを強く感じております。

町の活性化のためには町民皆様の積極的な参加が何よりと考えるところであります。

住民に参加してもらおう行政こそが大切であり、それがやがてまちづくりのエネルギーとなってくるものと考えられるのであります。

本町を取り巻く課題

現今の社会経済情勢は、複雑緊迫の様相を呈しており農水産物の自由化など本町を取り巻く環境は国際的な流れの真只中にある。国や道・町のレベルでは解決できない状況が現出しております。

この厳しい現実を克服するためには二十一世紀を展望した住民総参加のまちづくりに全力を傾けなければならないと考えるのであります。

対話のあるふれあいの町づくりを

さて、昨年八月に総事業費十五億円という巨費を投じ「標津サーモンパーク」のメインとなるサーモン科学館の建設がいよいよ着工され、平成三年十月の

仮オープンに向けて建設中であり、これは根室観光圏の拠点である知床・野付風連・ノサップと中標津空港の三角点を結ぶ核となる施設として、着工したものであります。

さらには、農水産物をはじめとする、地場産品の高次加工と特産品の開発をめざす体験加工施設として「標津町ふれあい加工体験センター」が本年二月の完成に向けて、建設中であり、完成後には、広く町民に開放し、地場食文化の伝承と向上、潜在的産品の掘り起しと普及などを目的とし、本町産業の振興発展を図るものであります。

また、町民の皆様と気軽に町政に対する意見をうかがう「対話行政」についても、そのような機会を多く設け、ひき続き推進してまいりたいと考えております。

年の初めにあたり、私の所信の一端を申し述べ、町民皆様からご祈念し、新春のご挨拶といたします。





標津町議会
議長

菊池 十一

年頭にあたって

町民の皆様、明けましておめでとうございます。

日頃から町政発展のために、暖かいご理解とご協力を賜り心から厚くお礼を申し上げます。

二十一世紀に向けて更なる進展を心して、清新の気がみなぎるのを覚えます。

昨年は、平成元年の意義ある節目の年を迎え、国内外を通じて、政治・経済・思想とあらゆる分野において大きく変革があった年でありました。

標津町にあつては、五十年間もの長い歴史をもち、住民のか

けがえない足として熱愛され利用されてきた標津線が、遂に廃止になりました。一極集中の犠牲とは言い、なんとなく割り切れない思いであります。

通学・通勤・通院などで自由されておられる方々の心情を思うとき、心の暗くなる思いであります。

昨年師走の時期ではありませんが、道立標津高校が面目を一新して竣工落成いたしました。

関係者各位のご苦労とご尽力に對し心からお礼申し上げますと共に、学舎で学ぶ生徒諸君のご研鑽を心から願うものであります。

本年は当町重要懸案事項でありましたサーモンパークが昨年より着手しましたので、計画年度内完成のための努力と、健康と福祉の村建設位置決定をせねばなりません。

年々住民の要望は時代の進展と共に多様化されて来ており、われわれ議会といたしましても

常に住民の意志を正確に把握し町民生活の安定向上を願い、今後さらに創意工夫を重ね、町民皆様の期待にこたえるよう決意を新たにしております。

議会だよりも年四回発行しお

届けしておりますし、議会等を傍聴して頂き、ご助言賜れば幸せであります。

本年も相変らぬご支援ご協力を賜りますよう、心からお願ひ申し上げます、新年のごあいさつといたします。

頌 春



標津漁業協同組合
組合長理事

西山 吉二

年頭にあたって

標津町のみなさま、新年明けましておめでとうございます。

平成二年の新春をみなさまと

ともにお迎え出来ましたことを心からお慶び申し上げます。

さて、昨年を顧り見ますとリクルート問題、一月には昭和天皇のご逝去、四月からの消費税導入、国政選挙等々、多端な年でありました。

本道漁業においては、全体的には豊漁に恵まれたものの、在庫増・輸入増が重なり、価格は暴落し、厳しい状況下の中で推移しております。

こうした中であつて当組合の取扱いは、さけの豊漁に支えられ、一昨年に続く取扱をさせて頂きました。中でも大宗漁業であります、さけ定置漁業はふ化場をはじめ関係機関の適切なご指導によりまして、親魚確保やふ化事業を積極的に進めて参りました結果、高回帰率につながり、昨年は未曾有の来遊となりました。

又、良質な魚を消費して頂く為、鮮度保持についても積極的に対処して参りました。ホタテ漁業については、五千トン体制確立のため積極的な漁場造成事業を進めており、町民の方々にこの事業遂行に特段なるご協力を賜っておりますことを心から

お礼申し上げる次第でございます。

日頃町民各位には、ホタテ事業あるいは、加工事業等々に積極的にご協力賜っておりますが少しでも町民のみなさま方に還元いたしたいと考え、昨年は定置漁業者の理解を得て、全町民にさけの無料配布をさせて頂きました。本年も是非実施したいものと考えております。

今後ともより一層資源の維持増大に努力するとともに、秩序ある操業と適正な資源管理を行い、漁民の生活安定に努力するとともに、活力ある明るい豊かな町づくりに組合員・役職員一体となつて寄与して参りたいと存じます。

平成二年もご家族とともども、益々ご健勝で実り多い年でありませう衷心よりご祈念申し上げます。新年のごあいさついたします。





標津町農業協同組合
組合長理事

吉田 昇

年頭にあたって

町民の皆様、明けましておめでとごさいます。

一九九〇年の輝かしい新春を
ご家族共々、ご健勝のうちにお
迎えることと存じ心からお慶び
申し上げます。

昨年中は農協の各事業に対し
ご協力ご支援を賜り厚くお礼申
し上げます。

さて、農業も一昨年以来、農
畜産物の輸入自由化問題など、
農業の国際化が著しく進んだ画
期的な年でありました。

コメの市場開放も、ウルグア
イラウンドとからんで楽観を許

さない情勢にある。こうしたな
かで、食品企業の経営戦略にグ
ローバル化の弾みがついて、各
種調製品や加工食品の輸入が急
増しています。

国際化は非情なものである。
輸入規制が出来なくなると、国
内価格と輸入価格との差が大き
くなればなるほど輸入が増加す
る。内外価格差を放置すれば、
輸出国にとっては農畜産物の輸
出拡大のまたとないチャンスと
なる。

輸出国は日本の農業を考えて
輸出を遠慮することはないだろ
う。

しかし、食糧は他国にだけ依
存して良いのだろうか、食糧の
安全性及び安定供給を保障して
くれるだろうか。

食糧は消費者の目のとどく国
内で安全で安定した供給が図ら
れることが基本であります。

これから国際競争の中で、い
くつかの試練を乗り越えなけれ
ばならないが、より一層コスト
低減に努力を重ねて参ります。

基幹産業の農業の盛衰が地域
の盛衰に直結すると云っても過
言ではないと思います。

それだけに農協の使命も重大

であります。

私も役職員一丸となって、
健全な農業経営と農協運営に最
善の努力を傾注し、親しまれ、
信頼される農協を目指して、農
業を通じ産業の発展と活力ある
町づくりに寄与して参ります。
今後とも変らぬご支援ご協力
をお願い申し上げます。

寒さ一段と厳しくなつて参り
ましたが町民の皆様の方々のご
健勝と新しい年が実りある幸多
い年でありますようご祈念申し
上げ新年のご挨拶といたします。

迎春



標津町商工会
会長

後藤 一郎

年頭にあたって

町民のみなさま、新年あけま
しておめでとごさいます。

一九九〇年の年頭にあたり、
一言ご挨拶を申し上げます。

近年わが国の経済は、需要構
造の変化・技術革新の進展、欧
米諸国やアジア新興工業諸国と
の経済摩擦の深刻化等による経
済環境の変化によって、重大な
転換期に直面しております。

このように産業構造が大きく
変化しつつある今日、真に活力
ある地域社会の創造を目指す商
工会に対する期待は従来にも増
して昂まっております。

その付託に応え、商工会は二
十一世紀を展望しつつ、指導体
制の一層の整備を図り、中小企
業の自立的発展を促進しなけれ
ばなりません。

当商工会においても事業推進
にあたっては、営々と培われて
きた先人の努力や地域の風俗・
文化などの貴重な財産を活かす
ことと、更には未来への動勢を

洞察することが重要な意義をも
つものであります。特に現在も
歴史の一過程であるということ

を銘記し、過去から現在、そし
て未来へと続く時の流れの中で
その時々々に地域にある人々が地
域を見つめ直し、地域を論じ、
地域をつくり、それを次代に継
いでいくという姿勢が、今を生
きる者に求められています。

我が商工会も法制化三十周年
を迎えますので記念行事を種々
計画中であり、実施にあたって
は、みなさまがたのご協力をい
ただき、みのあるものをもと考
えております。

幸い本年は、今上天皇の即位
の式が執り行われますが、大正
天皇・昭和天皇即位の際は、慶
祝行事等により好景気をもたら
したと聞きおよんでおりますが
本年はその再来を大いに期待で
きるものと思っております。

このような状況下でのスター
トとなりますが、つねに内外の
情勢を見極め、事態に適合した
諸対策を講ずるとともに英知を
結集し、あらゆる努力を傾注し
他産業との協調を旨とし最善を
尽してまいります。

終りになりましたが、町民皆
様の益々のご繁栄とご清福をご
祈念し、年頭のご挨拶といたし
ます。



まちの 声・声・声



45



「二十代の芸術」

後藤勝英さん

(後藤書店)

前回の今井先生の指名で私に回ってきたのですが、強く固辞してきたが、それでは先生の立場もなくなるのであえて一筆、仕事のことではなく趣味の中で、音楽、特に「ジャズ」が非常に好きである。

その中でもクラシックジャズ(古典派ジャズ)一九二〇年代から一九四〇年代のものに愛聴盤が多い。

なぜなら、この時代の人達は楽器をメロディーにストリートに反映させているのである。

ルイ・アームストロング(トランペット) ビックス・バイン

ーベック(コルネット) ジャック・ティーガーデン(トロンボーン) ベニー・グッドマン(クラリネット) 彼等の二十歳代の録音を聴くと、若い頃の情熱のほとばしりが身近に伝わってくる。彼等の二十歳代後半の録音

がその時点では、自分自身が後に芸術となるような音楽をやっている感覚は無く、食べていくのがやつの時代であった。

当然であろう、当時のアメリカは世界大恐慌に突入して景気が一番悪い状態であった。

一九三〇年代中期にやつと景気回復のきざしが出てきたので

ある。

その当時に多くのジャズメンがいかに苦勞してきたことか、私の持っているレコード以外で借りたものであるが、スィング時代の人気バンド、アーティ・ショー楽団の「アイ・サレンダー・ディア」は好きな一枚である。

レイジーなムードの中、ショーのテクニクのあるクラリネット、正確なブラスセクション、アーティ・ウイルソンをほうふつさせるタッチのピアノ、それにサクセスセクションがすばらしい。

このレコードは喫茶店「リーフ」のマスター梨本薫氏が所蔵しています。興味のある方は一度鑑賞することを勧めます。

次のあなたは、後藤さんが選んだ標津町の鈴木邦夫さんです。

あや 細畑(弘行き)さんちの亜弥ちゃん (元.1.13生)

標津 45



とても笑顔がかわいい亜弥ちゃん。あいそよくにこにこむかえてくれました。

亜弥ちゃんは「にこにこふん」が大好きです。いつもはちょろちょろしているのに、にこにこふんを見ているときはとてもおとなしいそうです。

亜弥ちゃんには「ただ素直に育ってほしい」とお母さんは言っていました。

川北JR跡地

半世紀の

幕を

閉じた

標津線



旧JR根室標津駅前

過去五十二年間の永きに亘り物資輸送の主たる担い手としてまた、私達の足となり地域の発展に大きな役割を果たしてきたJR標津線(旧国鉄)も、その幕を閉じ、八ヶ月間を経過しました。

標津線は、昭和四年五月に敷設が決定され、原野縦断か海岸迂回かの路線選定がなされた後昭和六年十二月から厚床・中標津間の原野縦断型で工事が始まりました。

当時、この根室原野に移住し農産物によって生計を樹てていた農民にとっては、一日も早い

着工が望まれていたもので、この間、数度の陳情請願が繰り返されました。この様な経過の中昭和十二年十月三十日計根別・根室標津間の三七・六キロメートルを最後に、標津線の全線が開通し、当地方の輸送機関が確保され、農産物の不利な取引きも解消されました。

その後、農産物の輸送が主体であった標津線は、時の流れとともに、人と文化の流通、さらには観光の足へと大きくその役割が変換されてきました。

昭和四十三年の北海道百年・標津町開基九十年記念に合わせ

あなたのご意見を

あなたのご意見を

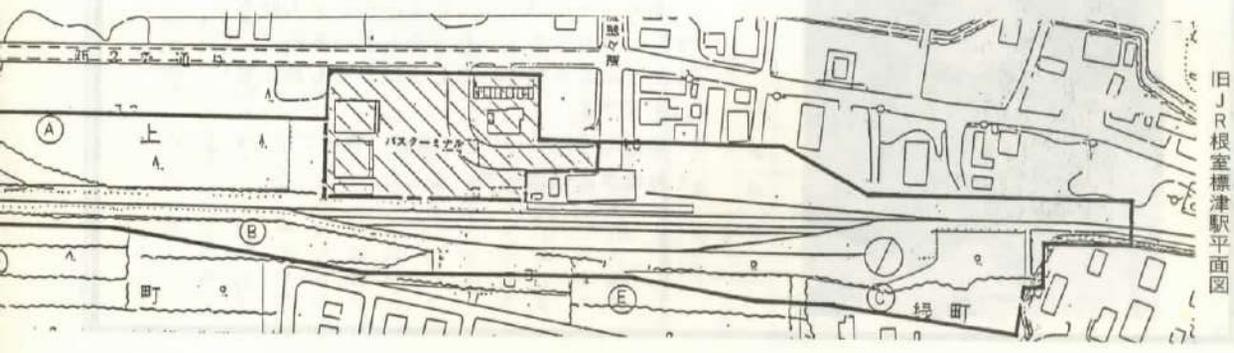
るかのように根室標津駅が、これまでの駅舎に比べ約三倍もの規模を持つものとして生まれ変わり、また駅前道路も拡巾舗装され、観光地の玄関口・町の顔としてその面目も一新されました。

一方、川北にあったのは、根室標津や中標津への通勤・通学などの足として街の中心的役割が永年に亘って果たされてきました。

このように私達と密着した歴史と変遷を持つ標津線ですが、国鉄諮問委員会は、赤字ローカル線として「廃止し、バス・トラック輸送への切り替え」を国鉄総裁に答申したことは、私達の記憶に新しいところです。当町はもとより、隣接町村あげての廃止反対運動を展開してまいりましたが、その願いも届かず「標津線廃止」への一途をたどることとなりました。

そして、いま…
昭和十二年十月開通の標津線も今年四月、その使命を終え、姿を消しました。

いまは、往時の汽笛も聞こえることはなく、駅舎がただ一人たたずんでいます。



旧JR根室標津駅平面図

どうする！

標津・

このように、私達の想いと歴史を背負い幕を閉じた標津線ですが、駅構内だけを見ても、標津で約三万三千平方メートル、川北では一万二千平方メートルと広大な敷地が市街の中心に横たわっています。

いま廃止となり、この鉄道用地（跡地）は、標津・川北ともに町づくりや市街地形成のうえで大きな支障となっていること

を事実として受けとめなければなりません。

町では、この跡地について、永く将来に向け、どのような利用や活用が最も望ましいものか町内会や団体の方々のご意見をお聞きしているところですが、さらに多くの方々からのご意見をいただいで、より良い計画を樹てたいと考えています。

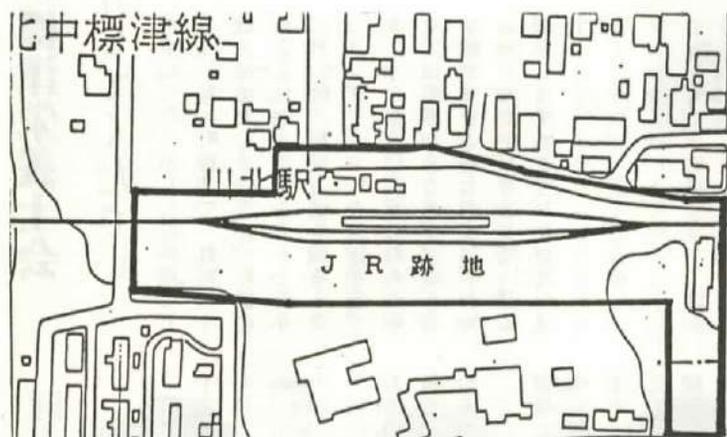
『JR跡地利用構想策定』に

お寄せください。

あなたの日頃思っている、JR跡地の利用・活用方法をお寄せくださるようお願いいたします。

折角空いている土地だから、「こんな物を建てたら……?」「新しい公園にしたら……?」「こんなユニークな使い方もあるぞ……!」などなど、どんなご意見でもよろしいです。

町では、あなたのご意見をお待ちしております。



旧JR川北駅平面図

役場 建設課が窓口です

〆切は1月31日

町では、皆さんのご意見をお寄せいただいた後、JR跡地利用構想会議（仮称）を開設し、皆さんの意見を十分取り入れた、また将来に向けて効率的な利用構想を樹立して行きたいと考えています。

なお、ご意見をいただける方は、先ず窓口の建設部建設課までご一報（電話でも可）願います。その後、ご記入いただく用紙等をお届けいたしますので、提出願います。

〆切は、一月三十一日までとさせていただきます。

半世紀もの水きに亘った標津線、あなたも折に触れ、その想いを馳せられていることと思います。悔いの残らない計画が樹てられるよう、あなたのご意見をお寄せ願います。

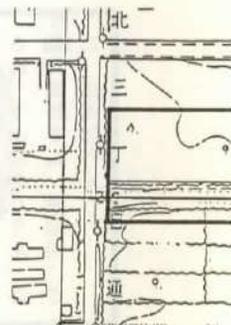


旧JRかわきた駅

バスターミナル部分の利用計画について

右の図中、斜線部分については、バスターミナルとして利用されます。

これは、バス転換にあたり町内交通機関の確保と促進の必要性から位置づけされたものです。



鮭の料理教室・標準栄養士会

鮭の料理を紹介してください



おいしくできたかな！

「地場産品を利用しよう」と標準栄養士会（水口里美会長）では、十二月十四日午後六時から「鮭の料理教室」を標準町農村環境改善センターで行いました。この教室は、主婦を対象に今回で二回目、十四名の参加者でサーモンパンシチュー、すり身団子のもち米蒸し、サケのテリイヌ、サーモンロールキャベツにチャレンジ、参加者は「おいしい！仲々の味ね」と成果は上々のようでした。

同栄養士会は、せっかく研究

温泉試掘で自噴



温泉試掘ボーリング現場

を重ねて作り出した鮭料理でもあり、鮭の町標準で、鮭料理を眠らせておく手はない。町民の皆さんに知ってもらおうと今年二月に鮭の料理方法を綴る「クッキングカード」を製作予定です。水口会長は、「自分たちの研究では限界があります。珍しい鮭料理をご存じの方は、お知らせください。カードで一諸に紹介します」と呼びかけています。

健康と福祉の村 建設予定地

町では、健康と福祉の村建設予定地（町立標準病院西側）に九月二十七日から温泉試掘のため、ボーリングを行っていましたが、十二月十一日に計画の千二百メートルまでボーリングが完了しお湯のくみ出しを始めたところ毎分四百リットルで摂氏四一・九度のお湯が自噴しました。

この温泉試掘によるお湯は、健康と福祉の村の各施設の暖房や入浴用の利用に期待されています。しかし、お湯は量・温度ともまだ安定していませんので継続的にくみ上げ調査を行い、湯質の成分分析を進め、今後の具体的な利用方法を検討していく考えです。

薫別サーフティクラブ 交通安全街頭啓発



事故のないようにと

十月十四日、薫別の国道三三五号線で、薫別サーフティクラブ（南達会長・会員十二名）による街頭啓発が行われました。同クラブは、定期的な交通安全運動期間以外の期間に、独自で街頭啓発を行い、年間を通して交通安全運動を推進しようと活動しています。南会長は「町民

の皆さんには冬道は非常に滑りやすいので、スピードダウン、シートベルト着用を心がけ、十分注意しながら運転してほしいものです」と、語っていました。

薫別集落センター整備寄附金として次の方から寄附をいただきました。ありがとうございます。

- 本間岩雄さん、松崎実さん、新川誠一さん、工藤幸三さん、工藤盛美さん、本間昭男さん、林強志さん、小笠原正義さん、一戸和子さん、南美佐雄さん、大端孝さん、坂本準さん、加瀬勝紀さん、久保修二さん、朝倉秀昭さん、三船修さん、三船義雄さん、三船福寿さん、佐藤豊治さん、間野一弘さん、磯谷徳治さん、高橋幸雄さん、原田実さん、大角進さん、佐沢広行さん、沢谷京吉さん、阿久津哲郎さん、館政男さん、本田善一さん、小川祐司さん、山田貴枝さん、斎藤淳司さん、五十嵐文男さん、土田信正さん、下山ゆかりさん、谷地田慶子さん、菅原英二さん、南光雄さん

ふれあい青空市

五〇〇人の参加者にぎわう

野っ太郎(やっつらう) さわやか集団しべつ21(大桃幸男会長)が、十二月十七日午前十時から平成元年最後の「ふれあい青空市」を旧J R根室標津駅前で行いました。

この日は約五百人の参加者で会場はにぎわい、鮭・筋子・たら子・ホタテ・コマイ・卵・大根・野っ太郎漬など



たくさんの人でにぎわう旧J R駅前広場

など地元の山海の産物がドッサリと並び売れ行きもまずまず。標津郵便局の臨時出張所も会場にでき、活気に満ちた旧J R根室標津駅前の一時でした。

札幌から仕事で見えた方が、この朝市の情報を得てたくさんのお買物をしていました。

話を聞くと「皆さん楽しんで買物をしているよう。私も一通り買いました。安いね、まだまだ買いたいが飛行機は十五*が限度。」

この「ふれあい青空市」同組織では今年五月から再開する予定です。



すばらしい作品が並ぶ

標津町では二科会特別部員の郷野和巳さんと入選を果した渡部衛さん・富森博さんの作品が展示されました。

北海道二科会写真展

八十五作品展示

十二月十二日

から六日間にわたり標津町農村環境改善センターで、北海道二科会写真展が行われました。

二科賞は、写真を愛好する者にとつて一度はいただきたいと思う夢の賞、今回の写真展はその二科会の特別部員(会員・会友・部員)と入賞者の作品八十五展を展示したものです。



熱戦展開

第十二回秋季町民卓球大会

十種目で熱戦展開

十二月十日

七日前九時から標津町総合体育館で第十二回秋季町民卓球大会が行なわれました。

この大会は、十種目に分かれ、小・中学生

熱戦展開 / 高校生・一般の選手百十名が参加し、終日熱戦が繰りひろがられていました。(優勝成績は次のとおりです。)

者のみ)

- ▼小学生男子団体戦 / 標津Dチーム
- ▼同低学年個人戦 / 皆川修一君(標津スボ少)
- ▼同高学年個人戦 / 白浜智之君(標津スボ少)
- ▼小学生女子団体戦 / 川北Aチーム
- ▼同低学年個人戦 / 小野幸子さん(川北スボ少)
- ▼同高学年個人戦 / 阿部千春さん(川北スボ少)
- ▼中学・高校男子個人戦 / 及川克徳君(標津中)
- ▼同女子個人戦 / 梅木幹子さん(標津中)
- ▼ミックス団体戦 / 標津中Aチーム
- ▼ミックスダブルス / 及川克徳君(標津中) 小野瑞紀さん(標津高)



配付する福祉課職員

粉石けんを母子・父子家庭に配付

標津娯楽センターの遠藤裕さんが粉石けんを「町内の母子・父子家庭に配ってください」と町に寄贈しました。

新校舎が完成 標津高等学校

奥田利恒校長三百二十四人の新校舎と運動施設が完成し、十二月十日午前十時から同校体育館で落成記念式典が行われました。

新校舎は、鉄筋コンクリート造り三階建て、延べ三千五百十九平方メートルで、昭和六十二年度から着工し六十二年十二月に完成



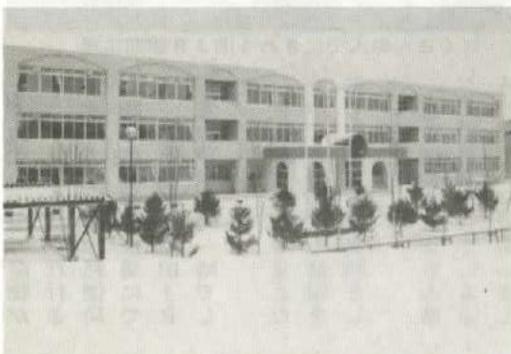
式典で生徒代表の挨拶

しました。

運動施設は野球場・陸上競技場・テニスコート・サッカークートが新しく造られ、よりよい施設整備がなされました。

式には、全校生徒・卒業生・教育関係者・来賓らが出席する中で、新しい時代に向ってより充実した教育の推進を図る決意を示しました。

式のと、校庭で重さ九トンもある日高石に校訓と校歌が刻まれた「記念碑」の除幕式が行われ、さらに標津町農村環境改善センターで祝賀会が行われ、新校舎落成を祝いあいました。



新校舎の全景

根室管内文芸大会

七十名参加

十二月十日午前十時から標津町中央公民館で平成元年度根室管内文芸大会が七十名の参加者で行なわれました。

根室管内の文芸愛好者が一堂に会して、研修や交流を図り文芸活動をますます発展させようというもので詩・短歌・俳句・川柳の各部門に分かれ熱心な研修と思い思いの心こもった作品が紹介されました。



川柳会場での研修

新庁舎へ移転しました

標津簡易裁判所 鉦路家庭裁判所 標津出張所

裁判所が新築され、仮庁舎(総合体育館内)から平成元年十二月二十五日に左記所在の新庁舎へ移転し、執務を開始しています。

記

- 移転先(新庁舎所在地)
標津町字標津一二九〇一二
- 電話番号
〇一五三八一二二〇四六

(従来どおりです)



役場前の新庁舎

駐車場の 利用について

中央公民館・農村環境改善センターの駐車場は、施設周辺で五十台の駐車が限度です。

会議や集会など車両台数が増えたときは、近くの道路や歩道などに止めず、農村環境改善センターから北側(役場恵盟寮前)にセンター専用駐車場(二十台収容)がありますのでご利用ください。

統計調査に ご協力を

平成元年十二月三十一日から工業統計・石油等消費構造統計調査。平成二年二月一日から世界農林業センサスがあります。

これらの調査は、各種の行政施策の基礎資料にかかせない重要な調査です。該当する方への調査員がうかがいますので、調査にご協力ください。

―役場企画財政課広報統計係―

民生児童委員改選



19名決まる。任期は平成元年12月1日から平成4年11月30日まで

お気軽に
ご相談を

任期満了に伴い、民生児童委員が改選されました。

民生児童委員は、皆さんの生活に関する相談、心身障害者の皆さんの相談、子どもに関する相談など困ったことや心配ごとなどについて相談を受け、関係する行政とのパイプ役として活動するもので、道より委嘱されています。みなさんどうぞお気軽にご相談下さい。(地区ごとに決った民生児童委員がおります。)また、今回の改選に伴い、早川永一郎さん(北標津)・菅野善太郎さん(古多糠)・駒山ヒサさん(伊茶仁)・戸沢龍雄さん(川上町)・大山定雄さん(茶志骨)の五名が退任されました。長い間、どうもご苦労さまでした。



● 類瀬ミサヨさん

〈担当地区〉
双葉町・鳩ヶ丘町の一部



● 川村京子さん

〈担当地区〉
桜木町



● 金田紀子さん

〈担当地区〉
浜茶志骨



● 河崎 章さん

〈担当地区〉
山茶志骨



● 畑中貞子さん

〈担当地区〉
伊茶仁



● 佐々木 博さん

〈担当地区〉
川上町・新川上町



● 高桑吉宣さん

〈担当地区〉
緑 町



● 千葉 元さん

〈担当地区〉
本町・栄町・鳩ヶ丘町の一部



● 川瀬ミサキさん

〈担当地区〉
古多糠全域



● 工藤 王さん

〈担当地区〉
弥栄町



● 梅木芳子さん

〈担当地区〉
浜古多糠・薫別・崎無異



● 陶山 保さん

〈担当地区〉
忠 類

●奥道代さん



〈担当地区〉
共栄町

●栗栖敏博さん



〈担当地区〉
北標津・西北標津

●下山一夫さん



〈担当地区〉
東川北・北川北

●今井三大さん



〈担当地区〉
西川北・南川北

●矢吹美保さん



〈担当地区〉
寿町

●榎本守夫さん



〈担当地区〉
桜ヶ丘町・旭町

●小川悠治さん



〈担当地区〉
曙町

ふるさと創生事業 1億円 アイデア75件を絞り込み 基金創設を提案

町民皆様から寄せられました「ふるさと創生事業」アイデア（総数七十五件）は、町職員によるプロジェクトチーム（ふるさと創生事業検討委員会）で事業内容をいろいろな観点から検討して十一月月上旬同プロジェクトとして、基金の創設を打ち出しました。その後各地区まちづくり懇談会・青年・婦人団体・月例懇話会・議会（委員協議会）など、事業選定の経過説明をしながら、それぞれに意見をいただいているところです。

同プロジェクトによる基金は人材育成や地域おこし、産業おこしなどに対する補助を目的として、利子で運用しようというものです。

今後は、三月をメドに更に意見をいただきながら最終的な取りまとめを行い、三月定例議会で事業の決定をみたいと考えております。

町民の皆様には、各種会議などを通じて意見をいただいているところですが、まだまだこんな事業もあったとか、こんな意見を言い忘れていたということ

があれば是非ご連絡をください。役場窓口は企画財政課企画振興係（二一・二二・三二・内線一〇番）です。
また、町民皆様から寄せられたアイデア一覧表は、平成元年広報しべつ四月号で掲載しました。参考にしてください。



青年婦人を集めたふるさと創生事業意見交換会

今月号は、議会事務局・消防署・標津・俵橋大規模草地区一部事務組合にお邪魔しました。

議会事務局



局長 坂本 事務局長

議会事務局の主な仕事の内容をお聞かせください——

議会の事務を処理したり、議員の活動が十分行われるように議会に事務局が置かれています。事務局は、会議や委員会運営の事務・議会活動に必要な資料の作成や、会議の記録を作成しています。

議会は、年に何回ぐらい開催され、議案審議の日数は何日ぐらいですか——

議会には、年四回（三・六・九・十二月）定期的に開かれる定例会と必要があるときに開かれる臨時会とがあります。

臨時議会は、元年中に七回召集されました。

また、議会には、議案・請願陳上などを専門的に調べるために常任委員会が三、特別委員会

が二設置されています。

その他に議会運営委員会や予算・決算特別委員会も設置されています。

審議日数は本会議（定例会と臨時会）と各委員会併せて五十七日間程度です。

議会の傍聴は、いつでもできるのですか。その手続は必要でしょうか——

いつでも、本会議を傍聴（そばで聞くこと）することができ、傍聴しようとする人は、議会事務局に、傍聴の申し出をし許可が必要となります。

傍聴するときには、規則を守って静かに傍聴しなければなりません。なお傍聴席は、一般席が二十五、記者席が三あります。

標津消防署



署長 有路

標津町における昨年の消防署員の出勤回数をお聞かせください。また、根室管内と比べてどうですか——

元年中の出勤件数は、火事で

十件、急救で一〇一件です。

管内的には、中標津・別海・羅臼の順に、火事では十九・十四・六件、急救では、三〇・二六・一七六件であり、本町の発生件数は少ない。

標津町の各地区には、消防団が組織されていますが、その団員数は——

版かわりニターのくろ 行政聞きかじり 議会事務局・消防署 一部事務組合

聞きましたか？——

金銭の負担はありません（町の子算で賄っています）。

町内住民の住宅の防火点検はどのように実施していますか——

春と秋の火災予防期間中二回巡回しています。（全戸外観を点検し巡回しています。）特に独居老人世帯は住宅内部なども点検し火災の予防を強化しています。

一部事務組合



局長 猪股 事務局長

組合では主にどのような仕事をしていますか——

当組合は、昭和四十四年七月十四日設立しました。標津・中標津両町の事務の一部を共同処理する地方公共団体であり、両町に居住する酪農家の乳用育成牛を組合所有の牧場（面積六十六ha）に預託を受け、六月から約五ヶ月間の放牧管理をして立派な牛に育て、それを返すという仕事をしています。

年間どのくらいの牛を取り扱いますか。また組合の経営状態をお聞かせください——

平成元年は、両町より千六百頭の牛を預かりました。毎年多少の変動はあります。

預託可能頭数は二千頭です。牧場の経営は預託する酪農家の放牧料金と両町の予算で経営しており、設立以来赤字はなく、正常な経営で推移しています。

多くの牛を預かると事故死や病気なども出てくると思いますが、その件数やそれに対する保障の問題は——

牧場は水はけを良くするため排水溝が設置されています。犬や熊・雷などに驚いて暴走し、溝に落ち事故死することや肺炎や心不全などの病気で死亡することがあります。それら死亡頭数は、平成元年は四頭です。死亡牛は、ほとんどが家畜共済に加入しており、その共済保険金と放牧互助会から、若牛五万円、人口受精牛八万円の見舞金を支給し、預託者の経済的損失を補完しています。

サーモンユース

発行/サーモンパーク推進室

VOL.3

標津のサケ・マス

ふ化事業の歴史

標津・伊茶仁沖で発見されたサケの頭部の化石は約二百万七百万年前のものとしていま

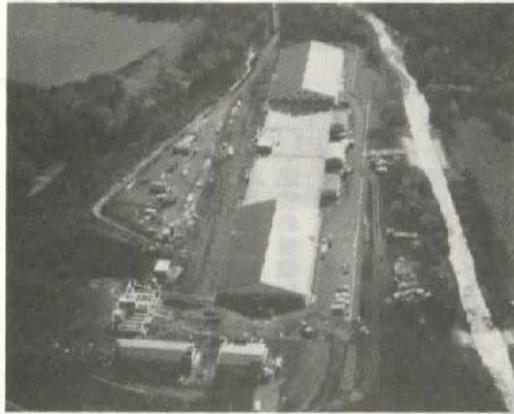
はサケを貴重な食糧源としていました。

標津の竪穴式住居跡からもサケ・マスの骨がたくさん見つかっています。標津に住む古代人

アイヌの時代となると、サケを獲るために、ヤスで突くことのほかに、たも・ウライと言われる梁(やな)を用いて一度にたくさんサケを獲るようになり

標津サーモンパーク

平成3年10月仮オープン
平成4年5月一般公開



昨年完成した標津川サケ・マスふ化場(川北)

ました。

蝦夷地を支配するようになった松前藩が、無高(むだか)のために家臣たちに知行地を与え、そこでの交易によって生ずる収益を禄(ろく)に変えていった。

知行主たちは、自分の知行地を商人たちにまかせる「場所請負制」をして運上金だけを徴収する方法をとるようになった。

各場所を請負った商人(請負人)たちは、高額な運上金と、自分たちの儲けを生み出すために、アイヌからできるだけ安くサケを買い上げようとアイヌを酷使し、サケを乱獲していったのである。

北海道が本格的にサケの保護と増殖に務めたのは明治以降である。

明治二十五年には、標津ふ化場、忠類ふ化場、薫別ふ化場が建設された。伊茶仁ふ化場は明治三十三年の設置である。

標津沿岸は、明治二十年以降

豊漁に恵まれていたにもかかわらずふ化事業を進めていったのは、サケに対する期待度が非常に強かったものなのである。

現在、標津にサケ・マスのそ上する河川は七つ。それらの川には図1のとおりふ化場施設があり、計画的に生産しています。

今年、川北(シユラ

川)に完成した標津川サケ・マスふ化場(建設費六億二千八百万円)

標津地区秋サケ生産計画

図1

捕獲場	採卵名	採獲数(尾)	採卵数(千粒)	放流数(千尾)	摘要
標津	伊茶仁	85,800	73,800	48,000	牛津老標
伊茶仁	忠類	16,900	14,500	12,000	
忠類	古多	3,100	2,700	6,000	
古多	薫別	1,000	900	-	
薫別	崎無	18,400	15,800	13,000	
崎無	元崎	2,100	1,800	-	
元崎	計	9,500	8,200	9,000	
計		136,800	117,700	88,000	

は三千万尾の収容能力があります。

鮭の豆百科



サケの旅 その一生

春五月、川辺の雪解け水がまだ流れている頃町内の各ふ化場から旅立つ鮭の稚魚は四年間で驚く程の成長をする。それも北太平洋の膨大なエネルギーを支えられた自然の摂理の中での出来事である。

川を離れる時、体長五センチ、体重一グラム以上成長した稚魚は四年後体長八十センチ、体重四キロ、なんと五十倍にも成長する。

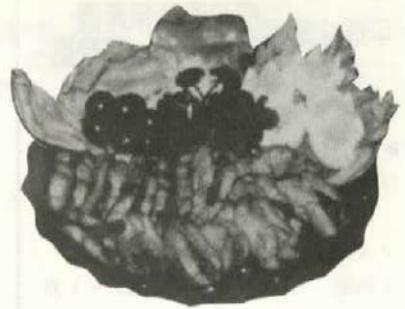
この間の旅は次のようなか

一、スをたどる。海に出た稚魚は太平洋を東に向い、アリュシャン列島の南側でエサをあさること二年半。プランクトン、ハダカイワシ、イカなどを食べどんどん成長する。それからアリュシャン列島を越えてベーリング海に入り、カムチャッカ半島の東側を南下、千島列島沿いに標津の前浜にたどり着く。その旅は一万キロを越える。



鮭の挟み揚げ

●指導
住吉地区婦人部



住吉婦人部の皆さん

私の一言

つけ汁を工夫し、みそしる(唐辛子、大根おろし、長ねぎのみじんぎりを加える)をつけて食べてもおいしい。
ポン酢、マヨネーズでもよい。

〔材 料〕 4人前

- 生鮭切り身……………2 cm巾12切れ
- 中に挟む野菜
 - セロリ……………約60 g
 - サヤインゲン……………約60 g
 - にんじん……………約60 g
 - 長ねぎ……………0.5本
- タレ
 - だし汁……………2 カップ
 - しょうゆ…………… $\frac{1}{2}$ カップ
 - みりん…………… $\frac{1}{2}$ カップ
- 薬味
 - だいこんおろし……………適量
 - 生生姜……………1片
- その他
 - 食用油……………700 g
 - 片栗粉……………適量

〔作り方〕

- ①鮭の身をおろしたものを、約2 cm巾ぐらいに切り、さらに皮を残すぐらいに包丁を入れる。
- ②人参、サヤインゲンをかためにボイル。
- ③鮭の切り身の中にサヤインゲン、人参、セロリ、長ねぎを挟み、片栗粉をまぶし中が開かないようにつまようじでとめる。
- ④約160°~170°に熱した油に入れ、きつね色になった時点で上げる。
- ⑤タレは、だし汁、しょうゆ、みりんをいれて、薬味にだいこんおろし、生生姜を擦りおろしたものを加える。

お誕生おめでとう

戸籍の窓口から

おくやみ申し上げます

おなまえ	住 所	保 護 者	おなまえ	住 所	保 護 者
柴田 有紀ちゃん	寿 町	俊一さん	上月 彩造くん	旭 町	儀昭さん
佐賀 遼太くん	緑 町	周逸さん	田中 妙子ちゃん	北 標 津	静 さん
住田 彩翔ちゃん	忠 類	政徳さん	田中 大輔くん	北 標 津	〃
太田 祥華ちゃん	曙 町	博幸さん	佐藤 円ちゃん	桜 木 町	豊 さん

おなまえ	住 所	年 齢
吉田 ナツさん	東茶志骨	84 歳
小林 新一さん	忠 類	68 歳
長谷 祥弘さん	弥 栄 町	43 歳

(11月16日から12月15日までの届出分)

平成2年度 標津双葉保育園
川北つくし保育園
入園児募集

▶ 幼児の年齢範囲

○ 昭和60年4月2日～昭和63年4月1日までに生れた幼児
<入園の受付>

○ 期間 平成2年1月10日～1月25日まで

○ 場所 標津地区…双葉保育園
川北地区…川北つくし保育園

○ 申し込み書は双葉保育園、川北つくし保育園にあります。

▶ 必要書類

○ 申し込み書(保育園入園申請書) 1名につき1枚

○ 平成元年分の源泉徴収票等(家族全員)

○ 雇用先の証明書(母親がパートの場合)

○ 確定申告される方は受付時に申し出ください。

▶ 入園決定

○ 個々面接し決定します。(面接日は連絡します。)

○ 入園決定通知は3月上旬まで送付します。

◎ 分からない点がありましたらお問い合わせください。

☎2-2404 (双葉保育園)

「1月10日は110番の日」
～事件・事故を見たら
聞いたら110番～

みなさんに110番を正しく積極的に、利用してもらうために、毎年1月10日を「110番の日」と定めております。

☆110番からの3つのお願い

○ 110番は「早さがいのち」です。110番通報が早ければ早いほど警察官が早く現場へ行くことができます。事故・事件が起きた場合は、まず「110番」しましょう。

○ 110番は「かけると同時に出勤」です。110番は2人以上の警官で聞いています。1人が聞いて、1人がパトカーや現場近くの警察官に無線で「出勤」を指令していますので、あわてず落ち着いて警察官の質問に答えましょう。

○ 110番の「いたずら電話」はやめましょう。110番は、事件や事故の発生を早く知らせるパトカーや警察官が一刻も早く現場へ行き、皆さんの安全を守るための大切な電話です。「いたずら電話」は、みんなが迷惑するのでやめましょう。

(警察署・交通住民係)

おしらせ

年金が引き上げられました

新年金は、厚生年金2月1日、国民年金2月15日に支払われます。なお、厚生年金のうち郵便局の現金払いは2月13日となります。

みんなでなくそう
迷惑駐車

道路を狭くし、除排雪作業の障害にもなる路上の迷惑駐車は、自分がしないことはもちろん、地域の人みんなで追放しましょう。

みんなで協力除排雪

歩道や家のまわりの道路の除排雪に努めることも、冬の交通事故防止の上大切なことです。近所の方と協力して身近な除排雪は、自ら率先して行ないましょう。

年末調整等の書類の
提出について

平成元年分の年末調整関係の書類及び償却資産申告書、牛の頭数調べ(農家の方のみ)の提出期限は平成2年1月31日となっておりますので、期限厳守のうえ、役場税務課まで提出願います。また、これらについて不明な点がありましたらお問い合わせください。

※役場税務課税務係
☎2-2131・内線126・138

北海道の最低賃金

地域包括最低賃金

最低賃金の件名	最低賃金額	
	日額(円)	時間額(円)
北海道	3,773	472

産業別最低賃金

最低賃金の件名	最低賃金額	
	日額(円)	時間額(円)
食料品・飲料・飼料製造業	4,091	512
繊維工業	3,962	496
木材・木製品・家具・装備品製造業	4,175	522
パルプ・紙・重包装紙袋・段ボール箱製造業	4,266	534
出版・印刷・同関連産業	4,223	528
窯業・土石製品製造業	4,174	522
機械・金属製品等製造業及び自動車整備業 <small>(自動車整備業は100円を超過する場合は、別途決定)</small>	4,240	530
卸売業	3,985	499

最低賃金を守りましょう。

水道給水の凍結にご注意

—町役場上下水道課から—

寒さが厳しくなりました。

給水管の凍結にご注意!!

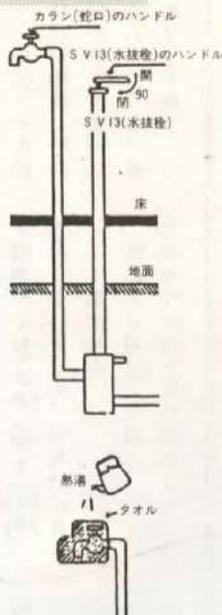
※お出かけ前、就寝前には、はじめにすべての蛇口（カラン）を全開（水を出しっぱなしにします）。次に、水抜栓のハンドルを完全に閉めて水が抜けるのを確認してください。

※もし凍ったとき？

①蛇口にタオルか布切れをまいて熱湯をかけて下さい。（水抜栓のパイプ部分には、水がなくなるまで凍りませんのでかけないで下さい。）

②それでも水が出ないときは、役場、又は下記業者へ連絡して下さい。

- 大標設備工業有限会社 ☎2-3332
- 出口設備有限会社 ☎2-2479
- 更谷商会 ☎5-2036
- 奥商会 ☎5-2021



水洗便所の凍結防止にご協力下さい。

- 便所内に水道の元栓がある方は、台所の元栓と一緒に閉めることを忘れずに。
- 就寝前や日中留守にする方は、ロータンクの水を抜くことを忘れずに。もし、凍ったときは—
- 大標設備工業 ☎2-3332
- 出口設備 ☎2-2479

郵便局からのお知らせ

平成元年度寄付金付郵便葉書（絵入年賀葉書）に付加された寄付金の寄付目的に、次の事業を行なう団体が新たに加わりますのでお知らせいたします。

〈新たな分野として加わるもの〉

- 健康の保持増進のためとするスポーツの振興のための事業
- 開発途上国からの留学生・研修生の援護を行なう事業
- 〈従来からの対象に「予防」等の分野が加わるもの〉
- がん、結核、小児まひその他特殊な疾病の予防を行なう事業
- 大規模な災害の予防、交通事故・水難の防止を行なう事業

町内の交通事故

11月

（内は累計）

人身事故	2件 (13件)
負傷者	4名 (19名)
死亡者	0名 (2名)
物損事故	16件 (206件)
死亡交通事故ゼロの日	52日 (1月18日まで)

〔国保Q & A〕④

会社をやめてしばらくたちますが、国保へ加入するつもりです。加入の資格はいつからなのでしょう。また、保険税はどのようになるのでしょうか？

●国保の資格はその日から

他の市町村から転入してきたときや、他の健康保険をやめて、国保の資格はその日から発生します。届け出がいくとその分までさかのぼって保険税を負担しなければなりません。

届け出は早めにすませましょう。



- 途中加入、脱退の場合の保険税
年度の途中で国保に加入したときは、加入した月から月割で計算されます。また、途中で国保をやめたときは、やめた月の前月までの保険税の分が、月割で計算されます。

いかがですか あなたの健康

「健康」それは家族みんなの幸せ

町民の皆様、明けましておめでとうございます。

皆さん「健康は大切」と感じる時はどういう時ですか？

若い方は健康について、あらためて考えることは少ないのではないのでしょうか。

「病気になるまで初めて、健康は大切。健康な時はそれがあたりまえ」このように思いがちですが、一年後・二年後・十年後の自分の健康状態を想像してみてください。自信がありますか？

あなたは次の六つのうち、該当するものがありますか？

(A) タバコ好き
(B) 塩辛い物が好き
(C) 運動嫌い
(D) 野菜嫌い
(E) 偏食

(F) 仕事だけの生活

このような生活が成人病を招きます。一つでも自分に当てはまるのがあった方は、今日から生活様式を改めましょう。

▼健康づくり・ステップ1 食事

① 過食をいましめ、腹八分に食べる事が基本。

② 動物性脂肪を摂り過ぎない。

③ バランスのよい食事を。

④ 塩分のとり過ぎ注意。

⑤ 適量を守ってこそ「酒は百薬の長」

⑥ 酒とたばこの二刀流はなおさら危険です。



佐々木保健婦

(図1)

図2のように日常食品を六つの群に大別し、これを毎日組み合わせるとよいでしょう。

④ 塩分のとり過ぎ注意。
⑤ 加工食品や塩辛い食品はできるだけ避ける。

⑥ 家庭での味つけの目安は、御飯なしでも食べれるくらいのも薄味にしましょう。

⑦ みそ汁は薄味。漬物は少量。

⑧ 適量を守ってこそ「酒は百薬の長」

人口のうごき

平成元年12月1日現在
()内は前月比

世帯数	2,242世帯	(-10)
人口	7,090人	(-20)
男	3,490人	(-11)
女	3,600人	(-10)

<図2>



<図1>



<図3>

▼健康づくり・ステップ3 睡眠

立つことの多い人
身体の両面全体の疲れは、長時間の勤務の中でも一番強いでしょう。疲れるので集中力のアップも難しくなります。小さく分けて身体を前後に大きくゆり動かす。7~8回行ったら、足を伸ばして足をゆりまわす。

かたみち名人
腰にとっては一番よくない姿勢です。腰をゆり動かさず、膝を上にあげ、骨格が十分にゆるむように。



適量のアルコールは心身の疲労をとり去り、深い眠りに導いてくれます。ところが、これも度をこせばアルコール中毒や肝炎の原因となります。酒とたばこの二刀流はなおさら危険です。

▼健康づくり・ステップ3 運動

運動をすればこんな効果があります。

- 腰痛を起こしにくい。
- 心臓病を起こしにくい。
- ストレス解消に役立つ。

① 寝室には静けさと暗さを。
② 枕選びは固さ、通気性を考えて(ソバガラが良いです。高さは八〜十cm)
③ 敷布団は固め、掛布団は軽いものを。
④ 一杯のホットミルクが安眠を約束する。
⑤ 就寝前の食事は眠りを浅くするのでやめましょう。